

A★CUP 2023 / 23チーム紹介

f.c.A

チーム主体 (株)オープン・エー

f.c.Aは小津誠一/馬場正尊を中心にサッカーを愛する建築仲間により構成されたチームです。

上野ブルーシート

チーム主体 東京藝術大学建築科

東京藝術大学建築科を主体とし、教員、学生、OB、OGが世代を超えて交流できるチーム。応援だけ、当日だけの参加はNG。「みんなで練習し、みんなが出場する」をコンセプトに優勝目指して戦います！

F.C.TOKYON

チーム主体

小泉雅生を中心に、東京都立大学の建築学生、OBOG、教員で構成したチーム

大学名が首都大学東京から変更後、初の出場となります！以前は大学名にちなんでFC蹴都というチーム名で参加していました。本年度はチーム名をF.C.TOKYONと改め、首都東京の誇りを胸に、サッカーを楽しむ気持ちを忘れることなく、貪欲にカップを奪い取りにいきます！

ソレツテ大阪？

チーム主体

吉井崑晴を中心とした建築家、設計事務所スタッフ、インテリアデザイナー、プロダクトデザイナー、学生など(所属、世代を超えて建築やデザインに関わるメンバー)

年間を通じて建築の勉強会や見学会、作品の講評会などを行い、それらの活動と同じ環境の中に私たちのサッカーはあります。

世代や所属を超えたフラットなつながりの中にある心地よさや関わり方、共有をさらに広げる環境として A-Cupを位置付けています。建築とサッカーが一つになる瞬間を皆で楽しみたいと思っています。

Bow-Wow-Tech

チーム主体 東京工業大学建築学系

アトリエ・ワンの塚本由晴を中心に、東京工業大学建築学系の学生、教員で構成したチームです。

56FC

チーム主体 右記参照

A-Cupに参加するために2005年につくった寄せ集めのチームです。研究室やアトリエ、企業といった組織を基本としたチームとは異なり、参加している人々のバックボーンが多様であるため、ヒエラルキーはほとんどありません。ひとりでふらりとやってきても、56FCのノリに合えば気軽に参加することができるのが特徴の、いわば空き地の草サッカー的チームと言えるでしょう。少人数でやっていたところに、楽しそうだというので知らない人が参加するうちにチームとしての体をなしていく。一人ひとりゆるやかな結びつきだけれども、唯一の共通点がノリだけであるためチームとしての結束は強い。それゆえにメンバーそれぞれが主体といえるチームです。

FCナグリ

チーム主体

大阪と神戸で毎月開催している建築関係のフットサル仲間。両方に参加する材木屋の橋(代表)が双方のチームを合わせて作った連合チーム。

橋商店の主である『名栗加工』と敬愛するマラドーナのナポリをオマージュしFCナグリと名付けました。設計事務所、工務店、木材、家具、造園、もの造りを生業とするサッカー好きのメンバーで親睦を深めるために参加致します。

れいくさいだーす

チーム主体

滋賀県立大学環境建築デザイン学科の学生

滋賀県立大学の建築学生のサッカーサークル。A CUPを通してサッカーと建築両方を楽しむ！

Team London Zoo

チーム主体 Arup

Arupを中心に普段協働させて頂いている設計事務所などのメンバーを寄せ集めたチーム。チームの高齢化が著しく、どこまで走れるかが勝負どころ。

仙台カテナチヲ

チーム主体

東北大学 工学部 建築・社会環境工学科/工学研究科 都市・建築学専攻

私たちは、東北大学の建築学生を中心としたチームです。かつて存在し、何度も優勝を勝ち取ってきた「仙台カテナチヲ」が復活します。メンバーは一新しましたが、かつてのチーム以上に強い「東北大学」仙台カテナチヲの名前を全国に轟かせます。

(仮称)京都

チーム主体 京都の建築家・構道家・学生

京都の建築家や構道家、建築学生を中心としたチームです。近年は布野修司を移籍により獲得し、戦力アップしました。今年は「はんなり」とした攻撃に磨きをかけ、決勝の舞台を目指します。